

2011年3月発行

谷久こういち 後採会事務所

〒761-4122 香川県小豆郡土庄町渕崎甲2051番地 TEL (0879)62-0851 FAX(0879)62-5773 E-mail tanihisa@taniko.jp http://www.taniko.jp

明るい未来をつくりたいに言う

皆様のご支援・ご声援をいただきながら、常にふるさとの 未来を想い、力いっぱい議員活動をしております。

一層大きくなった責任をしっかりと感じ、これからも県政 発展のために頑張ります。

今後も皆様の応援をよろしくお願い致します。

甲し上げます。 尚一層のご支援をお願 今後とも島の代表者とし ると、私自身は思います。 パイプがつながる事であ初めて小豆島と県政との 頂き、その上でまとめて、 れぞれ違う立場で考えて 高齢者から若い人までそ との話し合いの場を持ち 下げて一人でも多くの人 ばならない時ではないで ちの暮らしを考えなけれと思います。今こそ私た の皆々様が思っている事になって行くのか、島民 になるのか、又どのようからの小豆島がどのよう を始め多くの方々の、 事になり後援会の皆々様会長という大役を受ける いち後援会池田支部後援 **しょうか。そこで目線を** 上げる次第です。これは解とご協力をお願い申 一話になっております。 若い谷久こういちに 日頃谷久こういち後 池田支部

浴久こういち後援^へ 池田支部長



償



谷久こういちが取り組む



ひと・モノ・情報が活き活きと行きかう

元気な香川の実現

島への移住促進

島内の情報通信基盤(光ファイバー)の整備

瀬戸内国際芸術祭の継続開催

交流人口の増大と観光の振興

路線バスの存続

離島航路・海上交通の利便性の向上と確保

- 県、市町、交通事業者、地域の方々が一体となり、持続可能な地域公共交通体系の構築に努めます。
- 島嶼部における情報通信基盤整備の更なる充実・促進に 努めると共に、地域の活力の源となる人材を増やすため に、移住受け入れの為の仕組み作りや地域資源を活かし た移住促進策を進めます。
- ■本県の認知度をさらに高める情報発信を行うと共に着地型・滞在型観光を推進し、観光客等交流人口の拡大をはかり、観光振興による地域活性化に努めます。

未来にしつかりつなげた大切なふるさとだから、

3つの重要課題

安心(

"安心して暮らせる香川" 心からそう思える誇りと愛着のもてる 魅力ある香川の実現

島の基幹病院と高次医療機関との連携強化

医師・看護師など医療従事者の確保

島の重要港湾・道路の整備

社会福祉関連施策の整備充実

子育て支援の充実

- 県民の誰もが、いつでも、どこでも適切な医療が受けられるよう、 救急医療体制の強化、医師・看護師確保対策の推進、へき地医療の充実、県立病院などの整備に努めます。
- ●高齢者、障害者、子どもなど社会的弱者の方々が住み慣れた家庭や地域とともに安心して暮らせるよう環境整備に努めます。
- 交通事故防止に向けた交差点改良や歩道の整備やバリアフリー 化をはじめ、自然災害を未然に防ぐための高潮対策や港湾の整備、そして子ども達が安全で快適に学べるよう教育環境を整備します。



未来を



環境と経済の発展が両立する

ゆたかな香川の実現

自然環境・景観の保護

雇用の創設維持

オリーブを中心とした地場産業の振興

水資源の安定確保

教育・芸術文化の振興

- ●豊島産業廃棄物の処理終了後の跡地利用が地域の方々をは じめ県、町が一体となって地域の発展・振興につながるよう努 めます。
- ●経済の活性化につながる雇用の創出のため、企業立地を促進すると共に、成長が有望な産業分野への県内企業進出支援や、中小企業の資金調達の円滑化、ベンチャー企業の育成に取り組み、産業の振興を図ります。
- ■太陽光発電や、地球環境にやさしい新エネルギーを導入促進し、次世代に対応したまちづくりを目指します。





みんなの声が政治を動かす力になる。



「こんなに誠実な男が小豆郡にいた!!」

8年前、私が初めて谷久浩一さんと出会ってから、今なお持ち続けている印象です。

皆様からの大きな期待をむねに香川県議会議員 谷久浩一さんが誕生して、はや4年。日頃、浩一さんとお会い するたびに「島を ようせな いかん!小豆郡が ようならな いかん!」と口癖のように話をされ、何よりも 島民との絆を大切に日々の公務にご尽力されている姿には深く感銘を受けております。

先般、県の幼稚園 PTA 会長が会報誌で、『子どもたちの未来に何が残せますか?何ができますか?』と保護者に 問われました。私の答えとして、自ら出来ることは実践し、また私たちの声を県行政に届けていただく県議会議

員 谷久浩一さんを応援することが子どもたち、ひいては小豆郡の明るい未来構築に繋がるものと確信しております。 私たちの暮らすこの小豆郡は、子育て、教育、雇用、医療福祉、交通(海上)等、いまだ問題が山積しております。安心して暮ら せる社会づくり・より良き地域づくりには県政との連携が欠かせません。私たちの夢と希望を託すには、私たちが「なんとかして ほしい」と声を上げなければ何も変わりません。島民の生の声を聞いてくださる谷久浩一さんを、私自身精一杯応援して参ります。 皆様からもより一層の谷久浩一さんへのご支援、ご協力をお願い申し上げます。



これまで、谷久こういちさんの誠実に頑張っているお姿を幾度となく拝見してまいりました。谷久さんは香川・小豆島に対す る素晴らしい「想像力」と「行動力」を持ちあわせています。

-未来の香川のために、今までに養った力をこれまで以上の情熱で 「実現力」 に繋げ、より一層頑張って頂ける事を心より お願い申し上げ、期待をしております。

谷久さんはこれからの香川にとって本当に必要な人です。是非とも郷土の皆様の力により、力強い応援をお願い致します。

主婦中里 好美

高松 邦年

谷久こういち後援会池田支部として4年に一度ではあまりにも住民との間があきすぎ、谷久こ ういち議員との信頼関係が薄らぐのではなかろうかと思われる気がする。

皆さんが願うことは、年に一度だけでなく県政報告会又、単なる話し合いの場を幾々持って頂 きたい。是非このことを実行してください。

- ・・・小豆島の未来に必要なこと・・・
- 1. 政治のいちばんは「責任」。
- 2. 小豆島が、必然的に一つにならなければいけないような、大きな目標を掲げる。
- 3. 目標達成のために、小豆島が一体になり尽力する。

他にもたくさんあるとは思いますが、私はこの3つが最優先だと思います。

少子高齢化と過疎化が著しい小豆島に、今いちばん必要なものは人口の増加だと思います。『小豆島といえば○○。』『○○といえば 小豆島』というような、全国的に小豆島を知ってもらい、人口増加に繋がる何か○○の部分を島民と一緒になって考えてください。 小豆島という恵まれた環境の中で、出産し、子育てができたことを本当によかったと思っています。自分の子どもだちも、このよ うに恵まれた環境のなかで子育てができたらいいのに、と感じています。そう思っている母親はたくさんいると思います。

小豆島の未来を考えるということは、自分の将来=老後を考えるということで…。明るい兆しがなく、最近、時々不安に思うこと があります。

頑張ってください。 同級生 C.Tより

あなたのお考えやご意見をお寄せください。

事務所の近くへお越しの節は 是非お立ち寄りください。



TEL.62-0851 FAX.62-5773



TEL.75-2208 FAX.75-2206

皆様の声を県政に届けるために、谷久こういちの 後援会にご入会いただき、応援してください。

後援会会則

- 名 称/本会は谷久こういち後援会と称します。
- 目 的/本会は谷久こういちの政治的活動を後援すると共に 小豆郡の発展に寄与するよう支援するものです。
- 構成/本会は会の目的に賛同する者を以て構成します。
- 会 費/本会は会費及び寄付金を以て運営にあてます。